

NALC 横浜 第 2 2 回定時総会議事録

日時：平成 28 年 6 月 5 日（日）12 時 30 分～13 時 45 分
（13 時 50 分～14 時 30 分 活動報告
14 時 45 分～16 時 演芸・茶話会）

会場：横浜市旭区福祉保健活動拠点「ぱれっと旭」

来賓：川崎拠点 副代表 渡辺絹子様、副代表 垣谷芳江様
東横浜拠点 代表 増田英雄様
南横浜拠点 代表 小野里康興様、副代表 佐藤文俊様、副代表 早川和子様
東京拠点 事務局長 大坪幸治様
司会：上藺正昭 議長：吉武道子 書記：金井 明

1、総会成立宣言

総会は NALC 横浜運営規則第 5 条（3）により、会員の 3 分の 1（委任状を含む）以上の出席をもって成立する。

12 時 30 分時点で出席者 66 名、委任状 245 名、合計 311 名。会員総数 511 名の 3 分の 1（170）以上であり、第 22 回定時総会は成立する旨、司会より報告があった（最終出席会員 80 名、来賓 7 名）。

2、吉川代表挨拶

昨年の 20 周年記念総会から 1 年が経過した今年の総会は、こじんまりとすることを計画、半年前から準備し今日に至りました。

27 年度、各ブロック長を中心に活動してきた結果、会員が 25 名増加し 505 名となりました。各ブロックの特長を生かした地域イベント参加が、昨年 7 回ありました。今年は 2 回増し 9 回を目指し、会員拡大につなげたい。また会報の手配りを増やし会員同士の絆を深めたい。手配りは回を重ねると心が通うようになる

昨年度、ナルク組織改革として各拠点が NPO 法人を取得することを検討してきましたが、過日 NALC 本部の総会が開催され、NPO 法人取得は将来のビジョンに止め、判断は各拠点に任せることになりました。

3、来賓紹介（上記のとおり）

4、来賓挨拶、南横浜拠点 代表 小野里康興様

NALC 横浜設立に続き、NALC 川崎設立、NALC 東横浜と NALC 南横浜が分離独立したが、NALC 横浜はナルク神奈川の本家として頑張っている。会員拡大活動にしてもナルク全体では成功していないが、私は横浜拠点が全国で一番だと思っている。皆さんで築いた NALC 横浜です。これからも頑張ってください。

5、お祝いメッセージ紹介

司会から NALC 栃木、NALC 埼玉西よりの祝辞を紹介した。

6、議事

（1）平成 27 年度一般経過報告：福江事務局長

（パワーポイントを用いて説明）

平成 27 年度注力したことは NALC 横浜 20 周年記念活動（4 チーム）を継続することだった。会員数は 505 名（+25 名）、時間預託 7,170 点（104%）、奉仕点数 6,223 点（115%）を達成できた。ただしブロック間での実績格差は大きかった。その是正は 28 年度の課題。

9月10日には記念誌の発行ができた。

続いて1年間の活動記録を紹介。議案書2頁参照

(2) 平成27年度決算報告：上菌会計

収支の詳細は議案書7頁参照。消耗品費が突出しているが大きな要因は記念誌作成費用であった(予備費を充当)。

(3) 平成27年度監査報告：沼沢監事

決算書類の監査を実施、正確かつ適正な処理であったことを確認した。

(4) 平成28年度活動方針：吉川代表

次の7項目を重点活動項目とする。1.生活支援と助け合い 2.会員数の拡大 3.NALC 成年後見活動 4.ブロック間の交流促進 5.行政、地域諸団体との連携 6.共に学ぼう 7. NALC 本部、東京事務所、神奈川・東京5拠点との連携

(5) 平成28年度予算：上菌会計

収入3,178千円、支出3,178千円、収支差なし。

(6) NALC 横浜運営規則

本年度は変更なし。

(7) 質疑応答

杉山晴峯氏(北) 質問：会員の平均年齢は？ 活動年齢は？

高齢化しているが、20年後でも私たちの預託点数が使えるようにしてほしい。

回答：平均年齢72歳、一番の活動年齢帯は70～75歳。

年齢は徐々に高齢化しているが、お互い、生涯現役で頑張りましょう。

笹木秀治氏(北) 質問：NALC 横浜の財産も大分貯まってきている。貯めるばかりではなく有効に使うことも考えてはどうか。例えばもっと便利な場所に事務所を借りるとか。

回答：ご意見は今後の参考にしたい。

ただし現在の事務所のように、広くて安い所はなかなか無い。また同好会などで利用者も多いことも事実です。

吉田 徹氏(北) 意見：年齢の質問に関連して、情報提供をしたい。

厚労省は平均寿命の観点だけでなく、身体活動を続ける積極的な健康作りにより、高齢者の活動的寿命を延長させることを推進している。

(8) 運営委員の退任・新任の紹介

退任：市毛弘子

新任：増原恵輔、内田成孝

(9) 第22回定時総会の全議案は出席者の拍手により承認された。

以上